

令和2年度 安全衛生に係る岡山労働局長表彰状伝達式

令和2年10月1日

次 第

開 式

岡山労働局長 表彰

岡山労働局長 お祝いの言葉

受賞者代表のお礼の言葉

閉 式

令和2年度 岡山労働局長表彰受賞者名簿

奨励賞（安全確保対策）

（地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で改善のための取組みが他の模範であると認められる事業場に対する表彰）

めいじきかいせいさくしょ
株式会社明治機械製作所 岡山工場（岡山市東区鉄 160）

じょうなん
JOHNAN株式会社

マシナリー&ヘルスケア・アプライアンスカンパニー 津山工場
（津山市国分寺字八神 43）

ていこくようぎょう
帝国窯業株式会社（備前市久々井 1801）

おかやまかこう
岡山化工株式会社（加賀郡吉備中央町西 152 番地 6）

安全衛生推進賞

（地域の中で、長年にわたり安全衛生関係の業務に従事し、地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に対する表彰）

おかの ひでふみ
岡野 秀文（一般社団法人岡山県労働基準協会倉敷支部 前事務長）

とやま みつひろ
外山 光博（一般社団法人岡山県労働基準協会新見支部 安全衛生委員会 元副委員長）

安全衛生表彰のポイント

<p>奨励賞（安全確保対策） 業種：機械器具製造業</p> <p>*受賞理由（ポイント）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去 10 年以上、休業 4 日以上の死傷災害の発生がありません。 ・年間安全衛生計画の策定、安全衛生管理体制の確立、安全衛生委員会の開催等、基本的な安全衛生管理：良好 ・産業医が全労働者を対象に毎年 1～2 回面談を実施し、ストレスチェックは集団分析も実施しています。 ・災害事例検討等の教育を充実させ、労使による 5 S 委員会の設置、全職場参加の 5 S 状況確認等を行っています。 ・R A は新規の機械設備の導入に際して実施し、エリアセンサーやインターロックを取り付ける等の設備面での措置を優先的に行い、機械設備の自動化も進めています。（*リスクアセスメントは、以下「R A」と表記します。） 	<p>事業場名：株式会社明治機械製作所 岡山工場 労働者数：78 人</p>
<p>奨励賞（安全確保対策） 業種：その他の精密機械器具製造業</p> <p>*受賞理由（ポイント）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去 4 年以上、休業 4 日以上の死傷災害の発生がありません。 ・年間安全衛生計画の策定、安全衛生管理体制の確立、安全衛生委員会の開催等、基本的な安全衛生管理：良好 ・安衛委員による 5S 巡視、チームによる創意工夫職場改善活動、創意工夫活動の職場巡回などが行われています。 ・職場改善活動は、所属課による 8 チームが独自の活動を行い、作業工程の安全改善等に取り組んでいます。 ・工場長や各改善リーダー等で創意工夫改善活動に係る職場巡回を行い、各チームの取組評価等を行っています。 ・R A は工場長の実施宣言のもと実施推進者を選任の上、全員参加によってリスクの見積もり等を行っています。 ・工場の各棟に「見える化モニター」を設置し、安全衛生活動、改善提案等をわかりやすく周知しています。 	<p>事業場名：JOHNAN 株式会社 マナリ-&ヘルスカフ・アプライアンスカンパニー 津山工場 労働者数：65 人（派遣労働者 28 人含む）</p>
<p>奨励賞（安全確保対策） 業種：耐火物製造業</p> <p>*受賞理由（ポイント）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去 10 年以上、休業 4 日以上の死傷災害の発生がありません。 ・年間安全衛生計画の策定、安全衛生管理体制の確立、安全衛生委員会の開催等、基本的な安全衛生管理：良好 ・新規設備・作業等の導入時には R A を実施し、既存の設備等についてもリスク一覧表を作成の上、定期的にリスク低減措置を講じています。H H K（ヒヤリ・ハット・気がかり）報告にも重点を置き、職場改善に繋げています。 ・「安全衛生宣誓手帳」を全員に交付して自らルールを守ろうという意識付けを行っているほか、毎年全員が個人の安全衛生目標を定め、内容を掲示して意識高揚を図っています。 ・フォークリフトやクレーンの安全競争を開催し、安全運転意識の向上を図っています。 	<p>事業場名：帝国窯業株式会社 労働者数：66 人</p>
<p>奨励賞（安全確保対策） 業種：塗料製造業</p> <p>*受賞理由（ポイント）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去 10 年以上、休業 4 日以上の死傷災害の発生がありません。 ・年間安全衛生計画の策定、安全衛生管理体制の確立、安全衛生委員会の開催等、基本的な安全衛生管理：良好 ・R A は、災害に至るプロセスから「被害の程度」（5 段階）、「発生の可能性」（2 段階）を基に、「評価点」（5 段階）に分け、「優先順位」（5 段階）を決定しています。化学物質 R A はコントロール・バンディング法を採用。 ・「危険とは何か」を直感的に理解し、「危険に対する感度」を高める目的で「安全体感教育」を実施しています。「高所作業」など全 8 項目あり、「高所作業」ではハーネス型安全带等によるぶら下がり体感により、保護具装着の重要度、落下時での身体への衝撃度を体感させる教育を行っています。 	<p>事業場名：岡山化工株式会社 労働者数：54 人</p>
<p>安全衛生推進賞</p> <p>*受賞理由（ポイント）</p> <p>（一社）岡山県労働基準協会は、労働災害防止活動・健康管理・安全衛生教育の推進、安全衛生管理の向上等を図るため各種事業を実施しています。受賞者は、同協会倉敷支部内に事務局が設けられた水島地区安全衛生協力会連絡協議会（水安協）などの各種災害防止協議会等の事務局担当や責任者として、現場をパトロールし指導する「安全衛生アドバイザー活動」の立案及び活動開始、安全衛生意識高揚のため年末年始労働災害防止決起大会の開催運営の業務等に従事し、水島コンビナート地区をはじめとした地域の安全衛生水準の向上発展に貢献しています。</p>	<p>岡野 秀文（一般社団法人岡山県労働基準協会倉敷支部 前事務長）</p>
<p>安全衛生推進賞</p> <p>*受賞理由（ポイント）</p> <p>（一社）岡山県労働基準協会新見支部の安全衛生委員会は労働災害防止対策・健康確保対策・安全衛生教育の推進と充実等を目的として、また同支部の備北地区プレス災害防止協議会はプレス災害の防止及び安全対策の推進等を目的として設けられています。受賞者は、同委員会の活動（安全衛生に係る周知広報活動、安全衛生パトロールの推進、備北地区ゼロ災害運動研究集会の運営業務等）に率先して取り組み、同協議会では活動の中心メンバーとして事業場の相互診断等に取り組んでその活性化に努め、地域の安全衛生水準の向上発展に貢献しています。</p>	<p>外山 光博（一般社団法人岡山県労働基準協会新見支部 安全衛生委員会 元副委員長ほか）</p>